

海の声

地域の皆様と保護者の皆様と
子どもたちとわたしたち
御所浦小でおこすステキな奇跡

~VOICE OF OCEAN~

御所浦小学校
学校通信
令和3年5月10日
文責・木村純一

27

キ やっと5月なのに、本当に早速なんです。地域学校協働活動、令和3年度も始動しました！昨年度より始めたこの地域学校協働活動、子どもたちの学びを、地域の力でサポートいただいています。地域学校協働活動推進員の福村さんにもたいへん尽力いただき、たくさんの成果を上げました。昨年度半ばの始動だったのですが、令和3年度は春から始動です。今回の3つの活動のキーワードは「感触」です…。

ピラメ稚魚放流



4月27日(火)、ピラメの稚魚を放流しました。昨年度、クルマエビを放流したときの、子どもたちが直に触れたときの感触を大切にしたいとの思いから、今回もできる子は直接手ですくって放流させていただきました。子どもたちは歓声を上げながら、次々とピラメを放流していました。その数5000匹、大きくなって御所浦の海に、天草の海に実りをもたらしてくれたらうれしいです。

またこの活動には、KKTテレビ、NHKテレビ、天草ケーブルテレビより取材に来てくださり、放映していただきました。この放映いただくことの意義も大きく、子どもたちは必ずと言っていいほ

ど、「インタビュー」を受けることになります。その場で聞かれたことにその場で答えると言うことは私たちが目指す「表現力」のゴールとなります。そして御所浦小の活動が放映されることにより、地域のみなさまが元気になってくだされば、私たちにしても最高の喜びとなります。

杉原様はじめ、漁協のみなさま、本当にありがとうございます！子どもたちの未来に生きて働く体験学習だと思っています。体験したあの「感触」は、いつかこの御所浦に元気を注ぐ源になるとと思っています。これからもどうぞよろしくお



田植えついに実現!

4月24日(土)、昨年度実施できなかった田植えも実現しました！山崎様、本当にありがとうございました！田んぼに入る子どもたちの歓声、そしてあの足に絡みつく感触こそが、古来より人間が永年紡いできた生きるための稲作の感触であると思いました。収穫が楽しみです。

私も父が田んぼをしていたので子どものころのあの感触がよみがえり、その感触こそが私に生きるパワーを与えてくれるものであると実感しました。そのパワーのおかげさまで、帰日も元気に歩くことができました(笑)！

野菜おいしくなあれ!

低学年生活科野菜作りには、昨年度に引き続き、荒木様にお世話になります。さらに今年は田中様も参加いただき、ありがたいばかりです。子どもたちと一緒に土作り、そして移植と早速2回、たいへんお世話になりました！お世話いただいてフワフワになった土の感触は触るだけで感動します！



だれも いい言葉は心にひびく

親の想い
いつて届いて
いるのか
なあって思
うけど、
きくと届い
ています
よ。それを
信じてが
んばりま
しょう。

(おんたは眞(ま)ん)

アドバイスをお願いします



今年度、御所浦小はアマモ養殖等でもお世話になっている天草海部さんの紹介で、海洋教育プログラムの申請を行い、補助金をいただきます。このことを、子どもたちによりよい形で還元できたらと考えています。

ひとつ考えているのが海洋生物を身近に観察できる水槽設置です。日常に海洋生物を観察できる環境は最高だと思います。またお仕事の際に網にかかってしまった食に適さない海洋生物を提供していただければ興味倍増だと思います。

問題は設置です。正門前の海から排水口等を使いポンプで海水を汲み上げることで、海水を循環させられないかと考えています。くわしくもなければ専門でもないのが現在のところ「妄想の域」を出ることができません。どうかアイデアのある方やくわしい方をご存じの方、アドバイスをいただければと思います。なお使える金額には限りがあります。欲を言わせていただければタッチプールも最高なんです…。(なお左上のイラストはイメージです)